



第 10 回東北大学脳科学グローバル COE キャリアパスセミナー

キャリアパスセミナーでは、主に、生命科学で専門教育(主に修士以上)を修められた上で、アカデミックとは異なるキャリアを積まれた方を中心にお招きして、御経験をもとに、キャリア形成について語って頂きます。第 10 回は、データベースの専門家の方を講師としてお招きします。

日時 2010 年 1 月 8 日 (金) 17:30~19:00

会場 星陵キャンパス・5 号館 2 階 201 セミナー室

演者 坊農 秀雅 先生



(ライフサイエンス統合データベースセンター 特任准教授)

演題 「生命科学分野のデータベースを統合する仕事 :

落ちこぼれ大学生が.DB (Doctor of the database) にいたるまで」

講演概要

演者は、大学院受験で第一志望にいけず、また博士学位取得も 3 年の年限できっちりおれず、二度の'continue'を使いながらも、現在、ライフサイエンス統合データベースセンターにて、生命科学分野のデータベースの統合化<<http://lifesciencedb.jp/>>とその利用支援、ならびに教育・普及・広報活動を行い、統合 TV というデータベースやウェブツールの使い方の動画コンテンツの発信を行っています。本講演では、そこに至るまでの「パスウェイ」について体験談を中心にお話したいと考えています。皆さんのキャリアパスを築く上で何かしらの参考にしていただければ幸いです。

演者略歴

大学院生時代は京都大学化学研究所にて黎明のゲノム情報科学に触れる。その後、理化学研究所ゲノム科学総合研究センター (GSC) にて FANTOM プロジェクトの立ち上げに関わり、埼玉医科大学ゲノム医学研究センターにてウェット主体のラボにて自らサンプリングしたりの日を約 4 年過ごした後、2007 年 7 月より大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 ライフサイエンス統合データベースセンター (DBCLS) 勤務。京都大学博士 (理学)。

聴講は、脳科学グローバルCOE関係者に限らず、どなたでも歓迎します。

連絡先:脳科学 GCOE 事務局 (長神風二) 内線 7908